

# 立命館經濟學

第二十八卷 第三・四・五号

昭和五十四年十二月

經濟学部三十周年記念論文集

内 容

三十周年記念論文集によせて	塩田庄兵衛	1
老舗外与株式会社の歴史と経営哲学	足立政男	3
平均利潤率の形成と需要供給の関係について	小檜山政克	41
「地域主義」に対する批判(下)	杉野 園明	57
——玉野井芳郎氏の所説について——		
近代經濟学における科学性・客観性論	浜崎正規	90
価値法則の國際的展開についての一考察	岩田勝雄	136
生活手段の資本主義的形態とその廃棄	角田修一	161
独占的諸行動と均衡経路の不安定性	北野正一	195
産業構造研究の基礎視角	甲賀光秀	262
(新制) 經濟学部三十周年年譜		286
立命館經濟学著者別目録		291

立 命 館 大 学 經 濟 学 会

立命館経済学 第二十八卷・第一号

論 説

公信用の展開……………小 牧 聖 徳

——信用、利子生み資本  
および国家との関連——

景気循環の形態に関する

比較動学的分析……………北 野 正 一

研究ノート

ケインズ経済学の意義と限界(Ⅰ)……………山 北 野 田

——スキデルスキー編『ケインズ  
時代の終焉』をめぐって——

松 川 野 野 田  
周 快 正  
二 晴 一 彌

資 料

現代アメリカ鉄鋼業の生産構造……………坂 本 和 一

翻 訳

J・Rマカロック著

『石炭税制改革論』(下)……………若 林 洋 夫

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第二十八卷・第二号

論 説

「地域主義」に対する批判(上)……………杉 野 園 明

——玉野井芳郎氏の所説について——

三月前期のプロイセンにおける

「社会問題」と社会政策および

中間層政策の展開(三)……………川 本 和 良

研 究

価格体系と価値法則……………佐 々 木 秀 太

研究ノート

ケインズ経済学の意義と限界(Ⅱ)……………山 北 野 田

——スキデルスキー編『ケインズ  
時代の終焉』をめぐって——

松 川 野 野 田  
周 快 正  
二 晴 一 彌

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会